

(2) 人間生活学部の教科及び教科の指導法に関する科目と単位の修得方法

家 庭

	免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			備 考
		授 業 科 目	単位数		
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	現代の生活経営 現代の生活経済 家族と社会 消費者問題	2	2 2 2	(家族関係学及び家庭経済学を含む)
	被服学（被服製作実習を含む。）	現代衣生活論 服飾美学 色彩の錯視と衣服 衣造形実習 テキスタイル工芸実習 被服学実験	2	1 1 2 2	
	食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	現代食生活論 食品の成分と機能 食べ物の材料学 食生活と栄養 調理学実習 食物学実験	1 1 2 2	2	
	住居学（製図を含む。）	現代住生活論 住居計画 まちづくり論 住居デザイン演習Ⅰ 住居デザイン演習Ⅱ	2 2	2 2 2	(製図を含む)
	保育学（実習及び家庭看護を含む。）	子どもの発達と保育	2		(実習及び家庭看護を含む)
	家庭電気・家庭機械・情報処理	生活技術 情報リテラシー A	2 2		高一種免のみ (家庭電気機械を含む) 高一種免のみ (情報処理を含む)
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	中等家庭科教育法Ⅰ 中等家庭科教育法Ⅱ 中等家庭科教育法Ⅲ 中等家庭科教育法Ⅳ	2 2 2 2		
最低必要単位数	中一種 免許必修科目を含む 28 単位以上を修得すること ※「家庭電気・家庭機械・情報処理」区分の科目の単位は含めない。 高一種 免許必修科目を含む 30 単位以上を修得すること ※高一種必修の情報リテラシー A の科目は、省令科目としての必修〔数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作〕として使用できる。				

教
職
課
程

履
修
要
項